

大事業	30	防災・防犯	担当部署	人権施策推進課				
中事業	30	消費者対策の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	10	消費者行政推進費		款	07 商工費			
事業開始年度		令和5年度		項	01 商工費			
事業進捗度		—		目	01 商工総務費			
当初予算額		3,745,000 円	目的	消費者を取巻く諸問題に取り組み、消費者の権利の尊重及び消費者の自立を目指す。				
予算現額		3,638,000 円						
決算額 A		3,464,691 円						
財源内訳	国・県支出金	県定額				200,000 円		
	地方債					0 円		
	その他	諸収入				15,353 円		
	一般財源	3,249,338 円						
人件費コスト B		1.1人役				7,971,700 円	総事業費 A+B	11,436,391 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【消費者行政推進事業】	3,464,691円	200,000円	0円	15,353円	3,249,338円

● 相談受付件数

行政相談	生活相談	消費者問題	その他	合計
7	22	96	15	140

- 消費者問題の弁護士相談の実施：6回
- 消費生活専門相談員による啓発活動の実施
- 高齢者向け啓発物の配布：6回（300人）  
年金支給日に金融機関にて被害防止啓発活動を実施した。



高齢者向け啓発物



啓発活動の様子



消費生活専門相談員による講座の様子



人権フェスティバルでの啓発活動の様子

					決算事項別明細書		P101
大事業	40	産業・観光・雇用			担当部署		やすぎ暮らし推進課
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	12	商工総務費				款	07 商工費
事業開始年度		令和5年度				項	01 商工費
事業進捗度		-				目	01 商工総務費
当初予算額		529,000 円			目的	商工関連の各種団体に参画し、所期の目的達成のための事業を行う。	
予算現額		529,000 円					
決算額 A		246,763 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	246,763 円					
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B	3,145,563 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【各種団体負担金事業】		178,000円	0円	0円	0円	178,000円	
● 海上保安協会		18,000円					
● 島根県中小企業団体中央会		150,000円					
● 境港貿易振興会		10,000円					
【その他事業】		68,763円	0円	0円	0円	68,763円	
● 港湾等の街路灯の電気代・修繕等の維持管理			64,949円				
● 商工総務に係る経費			3,814円				

				決算事項別明細書		P103																																	
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		やすぎ暮らし推進課																																	
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01 一般会計																																	
小事業	15	商工業振興費			款	07 商工費																																	
事業開始年度		令和5年度			項	01 商工費																																	
事業進捗度		-			目	02 商工業振興費																																	
当初予算額		50,377,000 円		目的	起業、創業を後押しするとともに、中小企業の経営改善、革新の取組みを支援し、商工業の振興を図る。																																		
予算現額		77,994,000 円																																					
決算額 A		72,464,553 円																																					
財源内訳	国・県支出金	国10/10 県1/2	36,766,000 円																																				
	地方債	過疎	17,000,000 円																																				
	その他	基金外	6,013,376 円																																				
	一般財源		12,685,177 円																																				
人件費コスト B		1.2人役	8,696,400 円				総事業費 A+B	81,160,953 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>【商工業振興事業】</b>            商工会議所、商工会の経営改善普及事業に対し、補助金を交付し企業の支援を行った。            ● 安来商工会議所補助金 9,200,000円            ● 安来市商工会補助金 8,812,000円            ● 会計年度任用職員 2,589,476円         </td> <td>20,601,476円</td> <td>0円</td> <td>17,000,000円</td> <td>13,376円</td> <td>3,588,100円</td> </tr> <tr> <td> <b>【商業再生支援事業】</b>            市内の商業機能の維持、向上、地域経済の活性化を推進するため、新規開業支援として家賃補助及び改装費や備品購入費の補助を実施した。（補助率：県1/4・市1/4、補助上限200万円または240万円）            また、地域住民の消費生活維持に資する移動販売車に対する支援も実施した。（補助金：県1/3・市1/3、補助上限200万円・運営費1年目10万円）            ● 家賃補助（継続分） 764,000円（4件）            ● 新規開店補助 10,668,000円（6件）            ● 移動販売車補助 2,100,000円（1件）         </td> <td>13,532,000円</td> <td>6,766,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,766,000円</td> </tr> <tr> <td> <b>【やすぎ刃物まつり事業】</b>            やすぎ刃物まつり実行委員会へ開催事業を委託し、ハガネの町安来のPRを実施した。            ● 開催日：令和5年10月7日、8日 ● 開催場所：和鋼博物館周辺 ● 来場者数：延べ2万人            ● イベント内容：全国刃物展示・即売（22店舗）、安来アウトドアナイフショー（8者）、一般業者販売模擬店（24店舗）、包丁研ぎコーナー、手作りナイフ教室、ペーパーナイフ作り体験、昭和の車の展示会、ステージイベント         </td> <td>6,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,000,000円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td> <b>【運送事業者支援事業】</b>            原油価格高騰により、影響を受けている市内運送事業者を支援するため、補助対象車両数に応じて支援金を交付した。（車両種別により5万円・2万円・1万円を交付）            ● 実績：申請件数51件、申請総台数701台            ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業         </td> <td>32,331,077円</td> <td>30,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,331,077円</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	<b>【商工業振興事業】</b> 商工会議所、商工会の経営改善普及事業に対し、補助金を交付し企業の支援を行った。 ● 安来商工会議所補助金 9,200,000円 ● 安来市商工会補助金 8,812,000円 ● 会計年度任用職員 2,589,476円	20,601,476円	0円	17,000,000円	13,376円	3,588,100円	<b>【商業再生支援事業】</b> 市内の商業機能の維持、向上、地域経済の活性化を推進するため、新規開業支援として家賃補助及び改装費や備品購入費の補助を実施した。（補助率：県1/4・市1/4、補助上限200万円または240万円） また、地域住民の消費生活維持に資する移動販売車に対する支援も実施した。（補助金：県1/3・市1/3、補助上限200万円・運営費1年目10万円） ● 家賃補助（継続分） 764,000円（4件） ● 新規開店補助 10,668,000円（6件） ● 移動販売車補助 2,100,000円（1件）	13,532,000円	6,766,000円	0円	0円	6,766,000円	<b>【やすぎ刃物まつり事業】</b> やすぎ刃物まつり実行委員会へ開催事業を委託し、ハガネの町安来のPRを実施した。 ● 開催日：令和5年10月7日、8日 ● 開催場所：和鋼博物館周辺 ● 来場者数：延べ2万人 ● イベント内容：全国刃物展示・即売（22店舗）、安来アウトドアナイフショー（8者）、一般業者販売模擬店（24店舗）、包丁研ぎコーナー、手作りナイフ教室、ペーパーナイフ作り体験、昭和の車の展示会、ステージイベント	6,000,000円	0円	0円	6,000,000円	0円	<b>【運送事業者支援事業】</b> 原油価格高騰により、影響を受けている市内運送事業者を支援するため、補助対象車両数に応じて支援金を交付した。（車両種別により5万円・2万円・1万円を交付） ● 実績：申請件数51件、申請総台数701台 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業	32,331,077円	30,000,000円	0円	0円	2,331,077円			
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債				その他	一般財源																															
<b>【商工業振興事業】</b> 商工会議所、商工会の経営改善普及事業に対し、補助金を交付し企業の支援を行った。 ● 安来商工会議所補助金 9,200,000円 ● 安来市商工会補助金 8,812,000円 ● 会計年度任用職員 2,589,476円	20,601,476円	0円	17,000,000円	13,376円	3,588,100円																																		
<b>【商業再生支援事業】</b> 市内の商業機能の維持、向上、地域経済の活性化を推進するため、新規開業支援として家賃補助及び改装費や備品購入費の補助を実施した。（補助率：県1/4・市1/4、補助上限200万円または240万円） また、地域住民の消費生活維持に資する移動販売車に対する支援も実施した。（補助金：県1/3・市1/3、補助上限200万円・運営費1年目10万円） ● 家賃補助（継続分） 764,000円（4件） ● 新規開店補助 10,668,000円（6件） ● 移動販売車補助 2,100,000円（1件）	13,532,000円	6,766,000円	0円	0円	6,766,000円																																		
<b>【やすぎ刃物まつり事業】</b> やすぎ刃物まつり実行委員会へ開催事業を委託し、ハガネの町安来のPRを実施した。 ● 開催日：令和5年10月7日、8日 ● 開催場所：和鋼博物館周辺 ● 来場者数：延べ2万人 ● イベント内容：全国刃物展示・即売（22店舗）、安来アウトドアナイフショー（8者）、一般業者販売模擬店（24店舗）、包丁研ぎコーナー、手作りナイフ教室、ペーパーナイフ作り体験、昭和の車の展示会、ステージイベント	6,000,000円	0円	0円	6,000,000円	0円																																		
<b>【運送事業者支援事業】</b> 原油価格高騰により、影響を受けている市内運送事業者を支援するため、補助対象車両数に応じて支援金を交付した。（車両種別により5万円・2万円・1万円を交付） ● 実績：申請件数51件、申請総台数701台 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業	32,331,077円	30,000,000円	0円	0円	2,331,077円																																		
		やすぎ刃物まつりの様子																																					



						決算事項別明細書		P103																																				
大事業	40	産業・観光・雇用			担当部署		やすぎ暮らし推進課																																					
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01	一般会計																																				
小事業	20	中小企業金融対策費				款	07	商工費																																				
事業開始年度		令和5年度				項	01	商工費																																				
事業進捗度		-				目	02	商工業振興費																																				
当初予算額		22,900,000 円			目的	中小企業の設備投資等の支援を行う。																																						
予算現額		21,600,000 円																																										
決算額 A		20,514,842 円																																										
財源内訳	国・県支出金		0 円																																									
	地方債		0 円																																									
	その他	諸収入	20,000,000 円																																									
	一般財源		514,842 円																																									
人件費コスト B		0.1人役	724,700 円							総事業費 A+B		21,239,542 円																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【商工業振興給付金事業】</td> <td>514,842円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>514,842円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           中小企業が設備投資等による融資を受ける際の保証料の補給を行った。            ● 創業者向け保証料補給 実績：1件         </td> </tr> <tr> <td>【中小企業金融対策事業】</td> <td>20,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>20,000,000円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           小規模企業特別資金及び小規模企業育成資金（小規模事業者に対する事業資金を低利で融資する制度）の原資の預託を行った。         </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【商工業振興給付金事業】	514,842円	0円	0円	0円	514,842円	中小企業が設備投資等による融資を受ける際の保証料の補給を行った。 ● 創業者向け保証料補給 実績：1件						【中小企業金融対策事業】	20,000,000円	0円	0円	20,000,000円	0円	小規模企業特別資金及び小規模企業育成資金（小規模事業者に対する事業資金を低利で融資する制度）の原資の預託を行った。										
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																																		
【商工業振興給付金事業】	514,842円	0円	0円	0円	514,842円																																							
中小企業が設備投資等による融資を受ける際の保証料の補給を行った。 ● 創業者向け保証料補給 実績：1件																																												
【中小企業金融対策事業】	20,000,000円	0円	0円	20,000,000円	0円																																							
小規模企業特別資金及び小規模企業育成資金（小規模事業者に対する事業資金を低利で融資する制度）の原資の預託を行った。																																												

				決算事項別明細書		P103
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		やすぎ暮らし推進課
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	中心市街地活性化事業費			款	07 商工費
事業開始年度		令和5年度			項	01 商工費
事業進捗度		-			目	02 商工業振興費
当初予算額		8,078,000 円		目的	やすぎ懐古館一風亭を拠点に中心市街地の活性化を図る。	
予算現額		8,047,000 円				
決算額 A		6,841,906 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		6,841,906 円			
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円	総事業費 A+B		9,740,706 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【やすぎ懐古館一風亭管理事業】 4,633,400円 0円 0円 0円 4,633,400円

中心市街地活性化のキーステーションとして、やすぎ懐古館一風亭を有限会社やすぎ千軒に指定管理委託し、積極的な活用を図った。

- 指定管理料 4,244,000円
- 施設修繕料等 22,000円
- Wi-Fi環境整備 367,400円

【中心市街地活性化事業】 2,208,506円 0円 0円 0円 2,208,506円

まちなか等市内の賑わい創出事業を安来商工会議所と連携し、店舗と顧客を繋ぐまちゼミ開催事業を実施した。また、産業競争力強化法に基づく創業支援計画に基づき、市内における創業、第二創業の実現に向けて、関係機関と連携しながら創業支援事業を実施した。

- まちゼミ開催に伴う消耗品費 8,506円
- 安来商工会議所への事業委託費 2,200,000円

(事業内容)

- ・ 起業スタートアップサロンの開催 (7/20 : 12名参加、8/24 : 13名参加、9/21 : 15名参加)
- ・ 起業セミナー、起業家ミニスクールの開催
- ・ 創業支援拠点運営
- ・ 創業支援アドバイザーの雇用
- ・ 創業相談 (相談者数66名、相談件数延べ193回、開業者17名)

月別相談件数

(件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	17	20	15	29	13	15	6	14	14	24	15	11	193



起業スタートアップサロン



起業セミナー

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	やすぎ暮らし推進課				
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	30	産業活性化センター事業費		款	07 商工費			
事業開始年度		令和5年度		項	01 商工費			
事業進捗度		—		目	02 商工業振興費			
当初予算額		15,266,000 円	目的	地域雇用の拡大、域外マネーの獲得、市内循環型経済へのシフト、U・Iターンの推進、企業誘致の促進などにより地域産業の活性化を図る。				
予算現額		15,266,000 円						
決算額 A		10,426,421 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	過疎 4,000,000 円						
	その他	0 円						
	一般財源	6,426,421 円						
人件費コスト B		0.9人役 6,522,300 円				総事業費 A+B	16,948,721 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【産業サポートネットやすぎ事業】	5,358,541円	0円	4,000,000円	0円	1,358,541円

商工会議所、商工会、JA、市の4団体で構成する産業サポートネットやすぎによる支援事業を実施し、経営改革支援や人材育成支援、ホームページ作成支援による販路拡大を図った。また、独自事業として、ビジネスチャレンジ事業、セミナー開催事業、広報事業、先進地視察事業を実施した。

- 委託料 5,358,541円

直接支援事業	補助率（補助上限）	件数（件）
専門家サポート事業	10/10（上限1回3万円）	16
展示会・商談会展促進プログラム	2/3（上限15万円）	4
プロモーション支援事業	2/3（上限20万円）	15
人材育成セミナー事業	2/3（上限10万円）	7
新商品新技術開発支援事業	1/2（上限50万円）	0
合計		42



【ビジネスチャレンジ事業】  
やすぎパンまつりの様子  
左は作成したチラシ

【産業振興事業】	5,067,880円	0円	0円	0円	5,067,880円
----------	------------	----	----	----	------------

安来市の主要産業である特殊鋼産業でクラスターを形成している事業者集団を支援することで、市内製造業の更なる活発化、雇用の増加、設備投資の活発化、関連企業の新規立地等の促進を図った。

- 特殊鋼等産業振興に係る旅費 67,880円
- 特殊鋼産業クラスター補助金 5,000,000円（補助率：2/3・上限：500万円）

				決算事項別明細書		P103																																																																																																																																												
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		やすぎ暮らし推進課																																																																																																																																												
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																											
小事業	31	企業立地推進事業費			款	07	商工費																																																																																																																																											
事業開始年度		令和5年度			項	01	商工費																																																																																																																																											
事業進捗度		-			目	02	商工業振興費																																																																																																																																											
当初予算額		172,543,000 円		目的	企業誘致活動により企業立地を推進すると共に、市内製造業等の設備投資、雇用拡大を支援する。																																																																																																																																													
予算現額		26,213,000 円																																																																																																																																																
決算額 A		14,389,903 円																																																																																																																																																
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																																																																																															
	地方債		0 円																																																																																																																																															
	その他	基金外	9,875,961 円																																																																																																																																															
	一般財源		4,513,942 円																																																																																																																																															
人件費コスト B		2.2人役	15,581,050 円		総事業費 A+B	29,970,953 円																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【企業誘致事業】</td> <td>1,008,216円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,008,216円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           島根県企業誘致対策協議会をベースに、県と一体となり企業誘致活動及び誘致企業への訪問などのフォローアップを実施した。（視察受入実績：6社（来訪4社、WEB2社））            また、企業誘致等を円滑に進めるため民間の調査会社による企業信用調査の結果と分析、評価、見直しなどをまとめた報告書を利用した。（利用実績：21社）         </td> </tr> <tr> <td>● 企業情報調査サービス利用料</td> <td>330,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 島根県企業誘致対策協議会等負担金</td> <td>145,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 企業誘致活動旅費等</td> <td>533,216円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【企業立地雇用促進奨励金事業】</td> <td>1,600,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,600,000円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           企業等の新設、増設または移設について要件を満たす場合、企業が投資した投下固定資本総額、新規雇用従業員数に応じた助成を行うほか、空き工場等の家賃に係る経費等を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を図った。         </td> </tr> <tr> <td colspan="6">● 補助制度</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・ 立地奨励金・投下固定資本総額の10～30%（上限3,000万円）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・ 空き工場等活用奨励金（賃借料等助成）・賃借料等の月額1/2相当額（上限月額20万円、60月以内）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・ 空き工場等活用奨励金（改装費等助成）・改装費等の3/4相当額（上限750万円）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・ 雇用促進奨励金・新規雇用従業員のうち安来市に住民票を置く者の人数×10万円（3年以内、上限総額1,500万円）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※実績 雇用促進奨励金 1事業者</td> </tr> <tr> <td>【ソフト産業誘致推進事業】</td> <td>11,781,687円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>8,275,961円</td> <td>3,505,726円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           人口流出対策のひとつとして、若者や女性などの多様な就労ニーズを満たす雇用の場を創出し、多種多様な産業振興を図るため、IT企業をはじめとしたソフト産業の誘致に取り組んだ。         </td> </tr> <tr> <td colspan="6">● 専門事業者への誘致推進委託費 4,499,385円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           首都圏のIT企業を中心に企業情報の収集や誘致活動の実施、安来市への視察ツアーの実施等、誘致支援業務を委託し、企業誘致に取り組んだ。         </td> </tr> <tr> <td colspan="6">・ 誘致対象企業の選定及び企業誘致活動の実施</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・ 視察ツアーの実施（3回）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">● 企業立地視察調査費補助金 48,000円（補助率1/2・上限20万円）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※交付実績 1社・2回</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           企業誘致促進、産業活性化を図ることを目的として、安来市への立地を検討する企業が物件見学、就活イベント参加のために来市した際の宿泊費・交通費の補助を行った。         </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【企業誘致事業】	1,008,216円	0円	0円	0円	1,008,216円	島根県企業誘致対策協議会をベースに、県と一体となり企業誘致活動及び誘致企業への訪問などのフォローアップを実施した。（視察受入実績：6社（来訪4社、WEB2社）） また、企業誘致等を円滑に進めるため民間の調査会社による企業信用調査の結果と分析、評価、見直しなどをまとめた報告書を利用した。（利用実績：21社）						● 企業情報調査サービス利用料	330,000円					● 島根県企業誘致対策協議会等負担金	145,000円					● 企業誘致活動旅費等	533,216円					【企業立地雇用促進奨励金事業】	1,600,000円	0円	0円	1,600,000円	0円	企業等の新設、増設または移設について要件を満たす場合、企業が投資した投下固定資本総額、新規雇用従業員数に応じた助成を行うほか、空き工場等の家賃に係る経費等を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を図った。						● 補助制度						・ 立地奨励金・投下固定資本総額の10～30%（上限3,000万円）						・ 空き工場等活用奨励金（賃借料等助成）・賃借料等の月額1/2相当額（上限月額20万円、60月以内）						・ 空き工場等活用奨励金（改装費等助成）・改装費等の3/4相当額（上限750万円）						・ 雇用促進奨励金・新規雇用従業員のうち安来市に住民票を置く者の人数×10万円（3年以内、上限総額1,500万円）						※実績 雇用促進奨励金 1事業者						【ソフト産業誘致推進事業】	11,781,687円	0円	0円	8,275,961円	3,505,726円	人口流出対策のひとつとして、若者や女性などの多様な就労ニーズを満たす雇用の場を創出し、多種多様な産業振興を図るため、IT企業をはじめとしたソフト産業の誘致に取り組んだ。						● 専門事業者への誘致推進委託費 4,499,385円						首都圏のIT企業を中心に企業情報の収集や誘致活動の実施、安来市への視察ツアーの実施等、誘致支援業務を委託し、企業誘致に取り組んだ。						・ 誘致対象企業の選定及び企業誘致活動の実施						・ 視察ツアーの実施（3回）						● 企業立地視察調査費補助金 48,000円（補助率1/2・上限20万円）						※交付実績 1社・2回						企業誘致促進、産業活性化を図ることを目的として、安来市への立地を検討する企業が物件見学、就活イベント参加のために来市した際の宿泊費・交通費の補助を行った。						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債		その他	一般財源																																																																																																																																												
【企業誘致事業】	1,008,216円	0円	0円	0円	1,008,216円																																																																																																																																													
島根県企業誘致対策協議会をベースに、県と一体となり企業誘致活動及び誘致企業への訪問などのフォローアップを実施した。（視察受入実績：6社（来訪4社、WEB2社）） また、企業誘致等を円滑に進めるため民間の調査会社による企業信用調査の結果と分析、評価、見直しなどをまとめた報告書を利用した。（利用実績：21社）																																																																																																																																																		
● 企業情報調査サービス利用料	330,000円																																																																																																																																																	
● 島根県企業誘致対策協議会等負担金	145,000円																																																																																																																																																	
● 企業誘致活動旅費等	533,216円																																																																																																																																																	
【企業立地雇用促進奨励金事業】	1,600,000円	0円	0円	1,600,000円	0円																																																																																																																																													
企業等の新設、増設または移設について要件を満たす場合、企業が投資した投下固定資本総額、新規雇用従業員数に応じた助成を行うほか、空き工場等の家賃に係る経費等を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を図った。																																																																																																																																																		
● 補助制度																																																																																																																																																		
・ 立地奨励金・投下固定資本総額の10～30%（上限3,000万円）																																																																																																																																																		
・ 空き工場等活用奨励金（賃借料等助成）・賃借料等の月額1/2相当額（上限月額20万円、60月以内）																																																																																																																																																		
・ 空き工場等活用奨励金（改装費等助成）・改装費等の3/4相当額（上限750万円）																																																																																																																																																		
・ 雇用促進奨励金・新規雇用従業員のうち安来市に住民票を置く者の人数×10万円（3年以内、上限総額1,500万円）																																																																																																																																																		
※実績 雇用促進奨励金 1事業者																																																																																																																																																		
【ソフト産業誘致推進事業】	11,781,687円	0円	0円	8,275,961円	3,505,726円																																																																																																																																													
人口流出対策のひとつとして、若者や女性などの多様な就労ニーズを満たす雇用の場を創出し、多種多様な産業振興を図るため、IT企業をはじめとしたソフト産業の誘致に取り組んだ。																																																																																																																																																		
● 専門事業者への誘致推進委託費 4,499,385円																																																																																																																																																		
首都圏のIT企業を中心に企業情報の収集や誘致活動の実施、安来市への視察ツアーの実施等、誘致支援業務を委託し、企業誘致に取り組んだ。																																																																																																																																																		
・ 誘致対象企業の選定及び企業誘致活動の実施																																																																																																																																																		
・ 視察ツアーの実施（3回）																																																																																																																																																		
● 企業立地視察調査費補助金 48,000円（補助率1/2・上限20万円）																																																																																																																																																		
※交付実績 1社・2回																																																																																																																																																		
企業誘致促進、産業活性化を図ることを目的として、安来市への立地を検討する企業が物件見学、就活イベント参加のために来市した際の宿泊費・交通費の補助を行った。																																																																																																																																																		

● サテライトオフィス等整備補助金 3,878,000円 (補助率1/2・上限300万円)

※交付実績 2件

新たな人や仕事の流れを作ることを通じた地方創生の推進を図るため、市内で新たにサテライトオフィス等を開設・運営しようとする者に対して、その費用の一部の補助を行った。



① 【お試しサテライトオフィス】 (安来町)



② 【Houhill (ハーヒル)】 (柿谷町)

● お試しサテライトオフィス整備費 3,356,302円

「サテライトオフィス等整備補助金」を活用して整備されたサテライトオフィス1施設を市で借り上げ、IT企業を想定したオフィス環境を整備し、地方への進出を検討する企業等に1日～1年の期間を低価格で利用してもらい、安来市でのお試し勤務を体験してもらうため、R5.8月に「お試しサテライトオフィス」を開設し、IT企業としては誘致第1号となった企業が入居した。

(内訳)

・ 消耗品費、光熱水費	354,341円
・ 通信運搬費、管理手数料	281,600円
・ 施設借上料、機械器具借上料	872,361円
・ 備品購入費	1,848,000円

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	やすぎ暮らし推進課				
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	45	やすぎ家計応援商品券事業費		款	07 商工費			
事業開始年度	令和5年度			項	01 商工費			
事業進捗度	-			目	02 商工業振興費			
当初予算額	0 円		目的	物価高騰の影響を受けている家計を支援するため、登録事業者において利用できる商品券を市民に一律配布し、市民の生活支援と市内事業者の売上増加を同時に図る。				
予算現額	120,074,000 円							
決算額 A	113,775,062 円							
財源内訳	国・県支出金	110,514,000 円						
	地方債	0 円						
	その他	7,427 円						
	一般財源	3,253,635 円						
人件費コスト B	0.2人役	1,449,400 円				総事業費 A+B	115,224,462 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【第3次やすぎ家計応援商品券事業】	113,775,062円	110,514,000円	0円	7,427円	3,253,635円

原油・物価高騰の影響を受けている家計を支援するため、登録事業者において利用できる商品券を市民に一律配布し、市民の生活支援と市内経済の活性化を図った。

- 配布金額 市民1人当たり3,000円分 (500円券×6枚)
- 配布対象者 令和5年10月3日時点で安来市の住民基本台帳に記録されている者
- 使用期限 令和6年2月15日
- 換金申請期限 令和6年2月29日
- 総配布人数 35,948人
- 総配布枚数 215,688枚
- 総発行額 107,844,000円
- 交付確定額 103,591,500円
- 使用率 96.06%
- 指定事業者数 363店舗



◎使用期限：令和6年2月15日

発行：安来市

やすぎ家計商品券



ポスター

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

大 事 業	40	産業・観光・雇用	担当部署	やすぎ暮らし推進課				
中 事 業	20	商工業の振興	予 算 科 目	会 計	01 一般会計			
小 事 業	45	やすぎ家計応援商品券事業費		款	07 商工費			
事業開始年度		令和4年度		項	01 商工費			
事業進捗度		—		目	02 商工業振興費			
当 初 予 算 額		0 円	目 的	物価高騰の影響を受けている家計を支援するため、登録事業者において利用できる商品券を市民に一律配布し、市民の生活支援と市内事業者の売上増加を同時に図る。				
予 算 現 額		115,087,000 円						
決 算 額 A		108,470,129 円						
財 源 内 訳	国・県支出金	10/10				102,529,000 円		
	地 方 債					0 円		
	そ の 他	諸収入				14,046 円		
	一 般 財 源					5,927,083 円		
人件費コスト B		0.0人役				0 円	総事業費 A+B	108,470,129 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【第2次やすぎ家計応援商品券事業】	108,470,129円	102,529,000円	0円	14,046円	5,927,083円

長期化する新型コロナウイルス感染症と原油・物価高騰の影響を受けている家計を支援するため、登録事業者において利用できる商品券を市民に一律配布し、市民の生活支援と市内事業者の売上増加を図った。

- 配布金額 市民1人当たり3,000円分（500円券×6枚）
- 配布対象者 令和5年2月6日時点で安来市の住民基本台帳に記録されている者
- 使用期限 令和5年9月30日
- 換金申請期限 令和5年10月20日
- 総配布人数 36,294人
- 総配布枚数 217,764枚
- 総発行額 108,882,000円
- 交付確定額 104,774,000円（R4交付分571,500円・事業総交付額105,345,500円）
- 使用率 96.75%（R4～R5合算）
- 指定事業者数 361店舗



◎使用期限：令和5年 9月30日 発行：安来市

やすぎ家計商品券



ポスター

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

						決算事項別明細書		P103																		
大事業	40	産業・観光・雇用			担当部署		やすぎ暮らし推進課																			
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01	一般会計																		
小事業	35	駐車場管理費				款	07	商工費																		
事業開始年度		令和5年度				項	01	商工費																		
事業進捗度		-				目	03	商工業施設管理費																		
当初予算額		3,531,000 円			目的	近隣住民、荒島駅利用者の利便性の向上を図る。																				
予算現額		3,531,000 円																								
決算額 A		3,384,675 円																								
財源内訳	国・県支出金		0 円																							
	地方債		0 円																							
	その他	使用料	1,338,120 円																							
	一般財源		2,046,555 円																							
人件費コスト B		0.1人役	724,700 円							総事業費 A+B		4,109,375 円														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【駐車場管理事業】</td> <td>3,384,675円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,338,120円</td> <td>2,046,555円</td> </tr> </tbody> </table> <p>荒島駅前自転車駐車場の維持管理を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 指定管理委託料 2,753,000円</li> <li>● 敷地借上料 186,000円</li> <li>● 施設修繕料 303,600円</li> <li>● 除雪手数料 39,923円</li> <li>● 事務費 102,152円</li> </ul>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【駐車場管理事業】	3,384,675円	0円	0円	1,338,120円	2,046,555円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																
【駐車場管理事業】	3,384,675円	0円	0円	1,338,120円	2,046,555円																					

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課				
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	15	観光総務費		款	07 商工費			
事業開始年度		令和5年度		項	01 商工費			
事業進捗度		—		目	04 観光費			
当初予算額		18,776,000 円	目的	観光客の誘客並びにこれに伴う市内の観光施設管理を行うことで観光振興を図る。				
予算現額		18,792,000 円						
決算額 A		18,528,699 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	諸収入 949,650 円						
	一般財源	17,579,049 円						
人件費コスト B		0.7人役 5,072,900 円				総事業費 A+B	23,601,599 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【市内観光地清掃・維持管理業務】 9,076,744円 0円 0円 845,000円 8,231,744円  
市内観光地・名勝・旧跡等（要害山公園・鷹入の滝・川中島公園外）の維持管理を行った。

【観光情報発信事業】 3,653,955円 0円 0円 13,650円 3,640,305円  
イベントチラシの作成や観光パンフレットを増刷し、県外で開催した各種イベントやプロモーション等で積極的にPRを行った。



総合パンフレット「やすぎガイド」

【広域観光事業】 5,798,000円 0円 0円 91,000円 5,707,000円

圏域市長会、島根県観光連盟、鉄の道文化圏推進協議会をはじめ、他自治体や民間企業などを構成団体とする各協議会（計8団体）に加盟し、市町や圏域の枠組みを越えた連携により効果的に観光事業を推進した。



大阪万博記念公園駅 観光物産展



しまねふるさとフェア2023

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課				
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	20	観光振興費		款	07 商工費			
事業開始年度		令和5年度		項	01 商工費			
事業進捗度		—	目	04 観光費				
当初予算額		55,672,000 円	目的	市内観光資源の整備・磨き上げを図り市外・県外からの観光客への対応力を培っていく。あわせて、観光キャンペーン等の展開により入込客の増加を図る。				
予算現額		65,542,000 円						
決算額 A		64,647,236 円						
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県				5,591,000 円		
	地方債	過疎				31,400,000 円		
	その他	基金外				5,062,411 円		
	一般財源					22,593,825 円		
人件費コスト B		2.0人役 14,494,000 円				総事業費 A+B	79,141,236 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【観光振興事業】	9,180,112円	0円	0円	542,411円	8,637,701円

新聞・雑誌・圏域観光マップ・市内PR看板等に広告を掲載し、情報発信や観光PRを行い、市の知名度向上を図った。



関西ウォーカー掲載記事

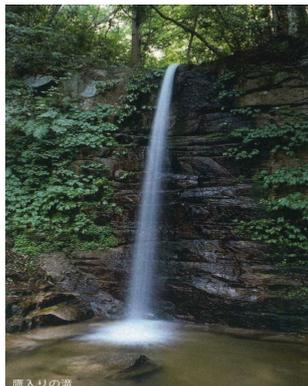
【安来市観光キャンペーン事業】	7,000,000円	2,000,000円	0円	0円	5,000,000円
-----------------	------------	------------	----	----	------------

コロナ禍で低迷した観光需要を取り戻すための魅力ある観光地、選ばれる観光地となるよう観光素材の情報発信に努めた。大阪万博記念公園や広島市内で観光プロモーションを実施したほか、毛利元就フェスやお城EXPOで月山富田城のPRを行った。

また、山陰地区では初となる観光カードを作成した。表面は観光スポットの写真、裏面は安来市PR動画と9カ国語に対応したサイトのQRコードを掲載し、外国人旅行者にも利用可能となっている。各種事業を安来市観光協会に委託し誘客促進による地域活性化を図った。



お城EXPO2023



観光カード表面



観光カード裏面

【観光協会補助金事業】 31,462,000円 0円 31,400,000円 0円 62,000円

観光資源や観光地等の情報発信、関係団体との連携及び特産品販売の強化、観光協会各支部が実施する事業運営費として、安来市観光協会に補助を行った。

【月の輪まつり振興会補助金事業】 9,823,124円 0円 0円 4,520,000円 5,303,124円

台風の影響により花火大会及びステージイベントは中止となったが、月の輪神事は通常どおり開催した。花火大会は中止となったが、花火や台船、機材、準備等の経費および神事に係る警備等について補助を行った。



月の輪神事

【観光地・観光産業の再生・高付加価値化補助金事業】 7,182,000円 3,591,000円 0円 0円 3,591,000円

地域・産業の「稼ぐ力」の回復・強化を図ることを目的とし、高付加価値化に資する宿泊施設や観光施設の収益力が向上する改修等に係る費用の一部について補助を行った。

●対象施設

- ・さぎの湯温泉 竹葉
- ・さぎの湯荘
- ・株式会社フレーム
- ・紅葉館

※観光庁「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」補助金を活用

補助割合：国1/2 県1/12 市1/12（国1/2は事業者直接支払われるもの）

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課				
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	25	安来節振興費		款	07 商工費			
事業開始年度		令和5年度		項	01 商工費			
事業進捗度		—		目	04 観光費			
当初予算額		6,852,000 円	目的	安来節演芸館を核とした観光客へのPRと各種イベントや宣伝普及事業により安来節の振興を行う。				
予算現額		7,002,000 円						
決算額 A		6,821,290 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	諸収入 39,501 円						
	一般財源	6,781,789 円						
人件費コスト B		0.2人役 1,449,400 円				総事業費 A+B	8,270,690 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【安来節普及宣伝事業】 148,290円 0円 0円 39,501円 108,789円  
貸出用の安来節衣装を購入し、安来節のPRを行った。

【安来節教室開催事業】 1,473,000円 0円 0円 0円 1,473,000円  
市内の各交流センターで安来節教室開催や学校等へ講師派遣を行い、安来節の普及と振興を図った。

● 安来節教室開催状況

	施設数	開催回数
交流センター	12	633
小学校・中学校	12	85
幼稚園・保育所・認定こども園	3	13

【安来節普及宣伝委託事業】 1,200,000円 0円 0円 0円 1,200,000円  
安来節家元四代目渡部お糸に年間を通じて安来節の講演、上演等に参加してもらい、安来節の普及・振興・宣伝を図った。

【安来節保存会補助事業】 4,000,000円 0円 0円 0円 4,000,000円  
安来節保存会の行う安来節の普及宣伝や振興事業（唄い初め会等）に対し補助を行った。また、安来節全国優勝大会をアルテピアにて4年振りに開催した。



8/15～17 安来節全国優勝大会

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	県立自然公園管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和5年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	05 観光施設管理費
当初予算額		1,719,000 円	目的	清水月山県立自然公園内にあるさぎの湯公園・清水公園の管理を行うことによって、自然の保護および公園利用の促進を図る。	
予算現額		1,719,000 円			
決算額 A		1,397,700 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	1,397,700 円			
人件費コスト B		0.1人役	724,700 円	総事業費 A+B	2,122,400 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【県立自然公園管理事業】	1,397,700円	0円	0円	0円	1,397,700円

- 月山周辺や清水公園には、桜や紅葉の時期に特に多くの観光客が訪れるため、利用者の多い時期に向けた桜樹の管理および花見期間の公園内清掃、また一年を通じたトイレの清掃管理により利用客の快適性を維持し、公園の美観及びイメージアップを図った。
- 樹木保護のため、自然公園内の桜樹の病害防除作業を実施した。
- 清水月山県立自然公園（清水地区 170ha・鷺の湯地区 20ha・月山地区 170ha）



月山公園桜テングス病防除作業の様子

大 事 業	40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用	担 当 部 署	観 光 振 興 課				
中 事 業	30	観 光 の 振 興	予 算 科 目	会 計	01 一 般 会 計			
小 事 業	45	温 泉 施 設 管 理 費		款	07 商 工 費			
事 業 開 始 年 度		令 和 5 年 度		項	01 商 工 費			
事 業 進 捗 度		—		目	05 観 光 施 設 管 理 費			
当 初 予 算 額		210,567,000 円	目 的	温 泉 の 存 在 は 観 光 客 に と っ て 、 大 き な 魅 力 と な っ て お り 、 そ の 活 用 は 観 光 客 誘 致 の 要 で あ る た め 、 温 泉 施 設 の 整 備 に よ り 観 光 地 と し て の 価 値 を 高 め る 。				
予 算 現 額		210,503,000 円						
決 算 額 A		206,431,306 円						
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金	0 円						
	地 方 債	過 疎 170,900,000 円						
	そ の 他	基 金 外 14,439,190 円						
	一 般 財 源	21,092,116 円						
人 件 費 コ ス ト B		0.7 人 役 5,072,900 円				総 事 業 費 A+B	211,504,206 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【温泉施設管理事業】 29,219,957円 0円 0円 8,299,190円 20,920,767円

観光ルートの拠点となる市内の3つの温泉（さぎの湯温泉・広瀬温泉・比田温泉）の泉源と温泉施設の維持管理等を行い、温泉の安定供給に取り組んだ。

- 泉源及びポンプ管理等 5,167,250円
  - ・ポンプ施設管理委託 501,600円
  - ・水中ポンプ改修工事外 4,665,650円
- 温泉施設維持管理等 24,052,707円
  - ・指定管理者委託料 12,500,000円
  - ・施設維持管理費等（光熱水費外） 8,472,707円
  - ・冬期一時居住業務委託料 3,080,000円

※一般財源に入湯税（2,248,350円）含む。

【温泉施設整備事業】 177,211,349円 0円 170,900,000円 6,140,000円 171,349円

湯田山荘について、小さな拠点づくりモデル地区推進事業のうち、冬期一時居住施設として兼用するための改修工事に併せ、施設の長寿命化等の改修工事を行った。

- 工事監理委託料 4,290,000円
- 工事請負費（建築・電気・機械） 166,636,800円
- 器具費（コインランドリー機器外） 6,284,549円



湯田山荘外観



浴室



冬期一時居住 談話室



コインランドリー

				決算事項別明細書		P105	
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課	
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	50	上の台緑の村管理費			款	07	商工費
事業開始年度		令和5年度			項	01	商工費
事業進捗度		-			目	05	観光施設管理費
当初予算額		13,011,000 円		目的	上の台緑の村において宿泊や自然体験をする場を提供し、交流促進並びに観光客誘客によって観光振興、地域活性化を図る。		
予算現額		13,011,000 円					
決算額 A		12,483,374 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	12,483,374 円					
人件費コスト B		0.2人役	1,449,400 円	総事業費 A+B		13,932,774 円	
<b>【事業名称】</b> 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 <b>【上の台緑の村管理事業】</b> 12,483,374円 0円 0円 0円 12,483,374円 株式会社フォレストに指定管理委託し、施設および景観の維持管理及び誘客による観光振興、地域活性化を図った。 ● 指定管理者委託料 11,500,000円 ● 施設管理費（コテージ7棟、管理棟1棟、交流センター（体育館）外） 983,374円							

				決算事項別明細書		P105	
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課	
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	55	野だたらと椿の里管理費			款	07	商工費
事業開始年度		令和5年度			項	01	商工費
事業進捗度		-			目	05	観光施設管理費
当初予算額		1,269,000 円		目的	白椿ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図る。		
予算現額		1,269,000 円					
決算額 A		1,120,123 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	1,120,123 円					
人件費コスト B		0.1人役	724,700 円	総事業費 A+B		1,844,823 円	
<b>【事業名称】</b> 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 <b>【野だたらと椿の里管理事業】</b> 1,120,123円 0円 0円 0円 1,120,123円 白椿ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図るため、「白椿ハウス」の管理運営と合わせて観光案内所として来訪者への案内や情報提供を行い、「ふれあいの森」と「白椿公園」の維持管理を行った。 ● 布部ダム公園管理委託料 664,730円 ● 施設維持管理外 455,393円							

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	60	山佐ダム体験交流施設管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和5年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	05 観光施設管理費
当初予算額		2,370,000 円	目的	体験交流型レクリエーション施設として利用促進を図る。	
予算現額		2,370,000 円			
決算額 A		2,354,312 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	2,354,312 円			
人件費コスト B		0.1人役 724,700 円	総事業費 A+B	3,079,012 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【山佐ダム体験交流施設管理事業】	2,354,312円	0円	0円	0円	2,354,312円

指定管理者である山佐ダム体験交流施設管理組合に管理運営を委託し、山佐ダムの水を生活用水・工業用水として利用している流域住民との交流を深め、ダムの持つ重要な役割を理解してもらうとともに、ダムの自然美をPRし、体験交流施設等の利用の促進を図った。

- 指定管理者委託料 1,320,000円
- 施設維持管理外 1,034,312円



山佐ダム体験交流施設 キャンプ場

						決算事項別明細書		P105						
大事業	40	産業・観光・雇用			担当部署		観光振興課							
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01	一般会計						
小事業	65	絣センター運営費				款	07	商工費						
事業開始年度		令和5年度				項	01	商工費						
事業進捗度		-				目	05	観光施設管理費						
当初予算額		11,613,000 円			目的	地域の歴史や伝統を体感できる「体験型観光」の振興を図る。								
予算現額		11,742,000 円												
決算額 A		10,822,361 円												
財源内訳	国・県支出金		0 円											
	地方債		0 円											
	その他	諸収入外	5,124,177 円											
	一般財源		5,698,184 円											
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円							総事業費 A+B		13,721,161 円		
<p><b>【事業名称】</b> 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p><b>【絣センター運営事業】</b> 10,822,361円 0円 0円 5,124,177円 5,698,184円</p> <p>観光ルートの核となる施設の一つとして広瀬絣センターの管理運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市の特産品及び伝統工芸品の展示販売</li> <li>● 観光案内、県指定無形文化財の広瀬絣の製作説明、藍染の体験指導等</li> <li>● 事業費内訳 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員報酬等 6,930,797円 (広瀬絣伝習所所長・講師・講師補助等・販売業務)</li> <li>・共済費 389,026円</li> <li>・光熱水費 1,708,180円</li> <li>・委託料(保守点検・清掃) 478,306円</li> <li>・施設維持管理費外 1,316,052円</li> </ul> </li> </ul>														

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	70	観光交流プラザ管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和5年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	05 観光施設管理費
当初予算額		26,479,000 円	目的	集客により人々が集い、憩い、交流することによる地域活力向上を図る。	
予算現額		26,479,000 円			
決算額 A		26,426,501 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	使用料外 2,770,930 円			
	一般財源	23,655,571 円			
人件費コスト B		0.1人役 724,700 円	総事業費 A+B	27,151,201 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【観光交流プラザ管理費】	26,426,501円	0円	0円	2,770,930円	23,655,571円

観光交流プラザ アラエッサ♪YASUGI及び安来駅前自転車駐車場の指定管理委託を安来市観光協会へ行い、施設の維持管理等を行うとともに、旅行者と市民の双方へのサービス向上を図った。また、観光案内所において、イエローバスの定期券等の発行、JR利用の観光客等へ観光案内・情報提供を行った。

● 事業費内訳

- ・ 指定管理委託料 24,776,000円
- ・ その他施設維持修繕費外 1,650,501円



観光交流プラザ15周年記念イベント



WEST EXPRESS銀河のお出迎え

大 事 業	40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用	担 当 部 署	観 光 振 興 課				
中 事 業	30	観 光 の 振 興	予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計		
小 事 業	75	道 の 駅 あ ら エ ッ サ 管 理 費		款	07	商 工 費		
事 業 開 始 年 度		令 和 5 年 度		項	01	商 工 費		
事 業 進 捗 度		—		目	05	観 光 施 設 管 理 費		
当 初 予 算 額		36,348,000 円	目 的	島 根 県 及 び 安 来 市 の 東 の 玄 関 口 で 有 る 道 の 駅 の 維 持 ・ 管 理 を す る こ と で 、 地 域 振 興 及 び 観 光 振 興 を 図 る 。				
予 算 現 額		34,140,000 円						
決 算 額 A		32,068,403 円						
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金	0 円						
	地 方 債	0 円						
	そ の 他	使 用 料 外 19,867,856 円						
	一 般 財 源	12,200,547 円						
人 件 費 コ ス ト B		0.3 人 役 2,174,100 円					総 事 業 費 A+B	34,242,503 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【道の駅あらエッサ管理費】 32,068,403円 0円 0円 19,867,856円 12,200,547円

島根県及び安来市の東の玄関口である道の駅「あらエッサ」の施設管理を行った。

- 道の駅全体の維持管理
- 来場者に対し、情報コーナーを利用した道路及び観光情報の提供
- 集客促進のため各施設出展者と協力し各種イベントを開催するとともに、各種宣伝媒体を活用し利用を促進。
- 事業費内訳
  - ・ 会計年度任用職員報酬（駅長・事務補助員） 10,567,051円
  - ・ 共済費 1,585,928円
  - ・ 委託料（保守点検・清掃・イベント企画） 5,551,261円
  - ・ その他施設維持管理費（光熱水費外） 14,364,163円



新米とまいもん祭



あらエッサのクリスマス



やすぎ検定



12周年記念ガチャレンジ

						決算事項別明細書		P105																		
大事業	40	産業・観光・雇用			担当部署		観光振興課																			
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01	一般会計																		
小事業	77	安来節演芸館管理費				款	07	商工費																		
事業開始年度		令和5年度				項	01	商工費																		
事業進捗度		-				目	05	観光施設管理費																		
当初予算額		8,173,000 円			目的	安来節演芸館の維持管理を行う。																				
予算現額		8,090,000 円																								
決算額 A		6,489,796 円																								
財源内訳	国・県支出金		0 円																							
	地方債		0 円																							
	その他		諸収入	12,664 円																						
	一般財源		6,477,132 円																							
人件費コスト B		0.3人役	2,174,100 円	総事業費 A+B						8,663,896 円																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【安来節演芸館管理事業】</td> <td>6,489,796円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>12,664円</td> <td>6,477,132円</td> </tr> </tbody> </table> <p>安来節演芸館の施設改修にあわせ、施設に求められる機能の整理を行うとともに、リニューアル後の新たな指定管理者の募集・選定を行った。令和5年度は、1年間の休館とし直営としたため、管理のための人員確保や維持管理経費を支出した。</p> <p>● 事業費内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員報酬 2,111,227円</li> <li>・共済費 351,962円</li> <li>・委託料（保守点検外） 1,535,173円</li> <li>・その他施設維持管理費（光熱水費外） 2,491,434円</li> </ul>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【安来節演芸館管理事業】	6,489,796円	0円	0円	12,664円	6,477,132円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																
【安来節演芸館管理事業】	6,489,796円	0円	0円	12,664円	6,477,132円																					

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課		
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	80	観光施設整備費		款	07 商工費	
事業開始年度		令和5年度		項	01 商工費	
事業進捗度		—		目	05 観光施設管理費	
当初予算額		115,380,000 円	目的	観光施設の整備を図る。		
予算現額		115,380,000 円				
決算額 A		67,604,860 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	過疎 61,400,000 円				
	その他	0 円				
	一般財源	6,204,860 円				
人件費コスト B		1.0人役 7,247,000 円		総事業費 A+B	74,851,860 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【観光施設整備事業】 67,604,860円 0円 61,400,000円 0円 6,204,860円

市内観光施設の改修工事等の整備に係る費用を一括管理し、効率的な施設管理を行った。

● 事業費内訳

- ・設計委託料 6,743,000円
- ・その他委託料（安来節演芸館開館準備業務委託） 28,710,000円
- ・その他（器具費外） 1,873,300円
- ・工事請負費 30,278,560円
  - 山佐ダム下トイレ改修工事 1,210,000円
  - 山佐ダムやまびこ荘屋根修繕他工事 4,714,600円
  - 観光交流プラザパーキング設備改修工事 2,139,060円
  - 安来節演芸館レストラン棟他空調設備改修工事 17,243,600円（前払金）
  - 安来節演芸館空調設備改修工事 2,240,000円（前払金）
  - 安来節演芸館非常用照明器具修繕工事外 1,543,300円
  - 観光交流プラザ監視カメラ改修工事 1,188,000円



山佐ダムやまびこ荘屋根修繕他工事（施工前）



山佐ダムやまびこ荘屋根修繕他工事（施工後）



山佐ダム下トイレ改修工事（施工前）



山佐ダム下トイレ改修工事（施工後）

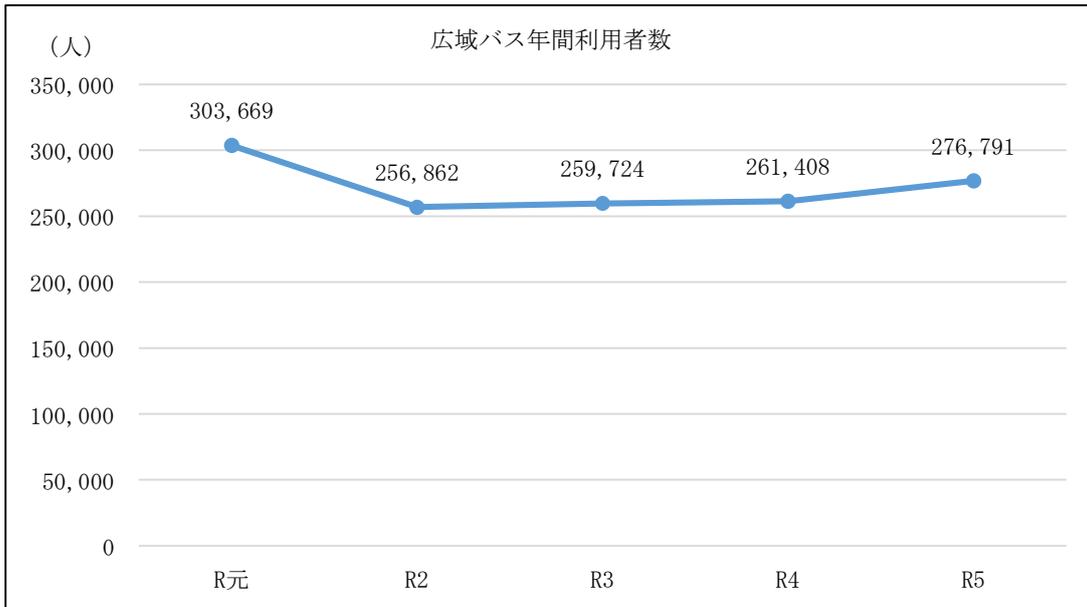
※翌年度繰越額 工事請負費、工事監理委託料 47,756,000円

電気設備に用いられるケーブル等が全国的に納入困難な状況となったことが原因で、工期延長となったため

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	地域振興課				
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	10	バス事業費		款	07 商工費			
事業開始年度		令和5年度		項	01 商工費			
事業進捗度		—		目	06 バス事業費			
当初予算額		282,542,000 円	目的	広域生活バスの運行により、地域住民の日常生活を支える交通手段の確保を図る。利便性の高い公共交通を提供し、地域内外の移動の円滑化を図り、交流と地域の活性化を促進する。				
予算現額		288,642,000 円						
決算額 A		283,658,818 円						
財源内訳	国・県支出金	県				12,211,000 円		
	地方債	過疎				20,400,000 円		
	その他	使用料外				44,289,231 円		
	一般財源					206,758,587 円		
人件費コスト B		1.5人役				10,870,500 円	総事業費 A+B	294,529,318 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【広域生活バス運行事業】	263,088,818円	12,211,000円	0円	44,289,231円	206,588,587円

イエローバスの運行にあたり、宇賀荘あいのりタクシーの運行に伴う路線縮小を行ったが、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に位置づけられたことにより、市民の往来が回復基調にあることからバスの利用者数は増加した。



【広域生活バス車両更新事業】	20,570,000円	0円	20,400,000円	0円	170,000円
----------------	-------------	----	-------------	----	----------

老朽化が進むバス車両の更新（2台：29人乗り）を行った。なお、今回の車両は情報科学高校との協働事業により生徒が外装デザインしたものを使用している。



更新バス車両

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	地域振興課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	11	交通対策事業費		款	07 商工費	
事業開始年度		令和5年度		項	01 商工費	
事業進捗度		—		目	06 バス事業費	
当初予算額		10,922,000 円	目的	広域生活バス以外の移動手段の提供することで、多様化する移動ニーズへの対応を行い、市民の利便性の向上とともに持続可能なサービスの提供を図る。		
予算現額		10,882,000 円				
決算額 A		10,201,815 円				
財源内訳	国・県支出金	国10/10 県		4,024,000 円		
	地方債			0 円		
	その他	使用料		228,450 円		
	一般財源			5,949,365 円		
人件費コスト B		0.6人役		4,348,200 円	総事業費 A+B	14,550,015 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【路線バス運行補助事業】 3,332,823円 0円 0円 0円 3,332,823円

市内の一部を運行する奥出雲交通及び南部町営バスに対し、運行補助を行った。

【生活交通ネットワーク再編事業】 621,642円 0円 0円 0円 621,642円

宇波地区の地域内輸送事業を行う団体に対し、負担金の支出を行った。また、島根県鉄道連絡対策協議会及び山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議に負担金の支出を行った。

【デマンドタクシー輸送事業】 5,395,350円 3,400,000円 0円 228,450円 1,766,900円

イエローバスの代替交通として、宇賀荘地区においてタクシーを使用した予約制のデマンド交通である宇賀荘あいのりタクシーの運行を行った。

【公共交通事業者燃料費高騰緊急支援事業】 852,000円 624,000円 0円 0円 228,000円

原油価格高騰の影響を受けるなか、市民生活を支えるため事業を継続している市内タクシー事業者（8社）に対し、燃料費高騰分の一部を支援した。

● 令和5年度各事業利用実績（奥出雲交通及び南部町営バスは安来市内の実績）

奥出雲交通	723名	宇賀荘あいのりタクシー	3,098名
南部町営バス	0名	宇波地域内輸送	149名



宇賀荘あいのりタクシー



宇賀荘あいのりタクシーチラシ

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（国10/10）